



## インフレーターブルライフジャケット PILOT

膨張式救命胴衣/手動式

### 取扱説明書

#### I、インフレーターブルライフジャケット

プラスチックのインフレーターブルライフジャケットは全てのボートディングに対応しており、ハーネスが使用できるようにハーネスリングが付いています。

このライフジャケットは体重が 40kg 以上でウエストが 38cm～130cm の人に対応します。ライフジャケットは人が溺れることを助けるためのもので、命を保証するものではありません。

#### II、使用説明

このライフジャケットは沿岸や外洋クルージングで使用するためのものです。このライフジャケットは膨張したときのみライフジャケットとして機能します。ライフジャケットが膨張すると、落水時に気絶していてもほとんどの場合に上向きになるよう回転して浮きます。

ライフジャケットを着用する場合は、必ず身体にフィットするように調整してください。使用する前に陸上などで試着して調整しておくことをお勧めいたします。

クッション代わり等、ライフジャケット以外の目的には使用しないでください。

道具をつけての使用や、厚着した上に着用した場合にはライフジャケットの機能が低下する場合があります。

ライフジャケットの上には絶対にオイルスキンなどの上着を着用したり、ハーネスを着用したりしないでください。ライフジャケットの膨張を妨げ、エアークャムバーが破裂する可能性があります。

## 1- 着用

着用する前にバックルが壊れていないか、腰ベルトが切れていないかを確認して下さい。  
落水したとき、救命胴衣が外れる恐れがあります。

上着を着用する要領でライフジャケットを着てください。そしてウエストベルトを体にジャストフィットするようにしっかりと調整してください。

突起物、鋭利な物（ボールペン、ネクタイピンなど）は救命胴衣着用前に取り外して下さい。エアーチャンバーを傷つけ、使用できなくなる恐れがあります。

着用前、着用中は飲酒、喫煙はしないでください。

## 2- 膨張

使用前に毎回必ずライフジャケットを膨らませて（赤いパイプから口で空気を入れる）、破れていないか、ガスボンベが正しく装着されているか（緩んでいないか）、黒いコードが緊急時にすぐに引けるようライフジャケットの外に出ているか確認をしてください、

2a - 膨張用作動策（黒いコード）を引っばることでライフジャケットを膨張させることができます。

2b - 左胸にある赤いパイプのキャップを外し、息を吹き込んで膨らますことも可能です。これは落水して万一膨張機能が作動せずライフジャケットが膨らまなかった時や、膨張が100%でない場合などの時のためのシステムです。

### ⚠注意⚠

ライフジャケットが少し膨らんだ状態で装着されているガスで膨張させると、エアーチャンバーが破裂する可能性がありますので十分注意してください。

## 3- ボンベの交換

- 膨張用作動策のレバーを元の位置に戻してください。
- レバーをロックする緑色のクリップを装着してください。
- 使用済みのガスボンベを本体から外してください。
- 新しいガスボンベをしっかりと装着してください。緩んだ状態で使用した場合、ライフジャケットが正しく膨張しない可能性がありますのでご注意ください。

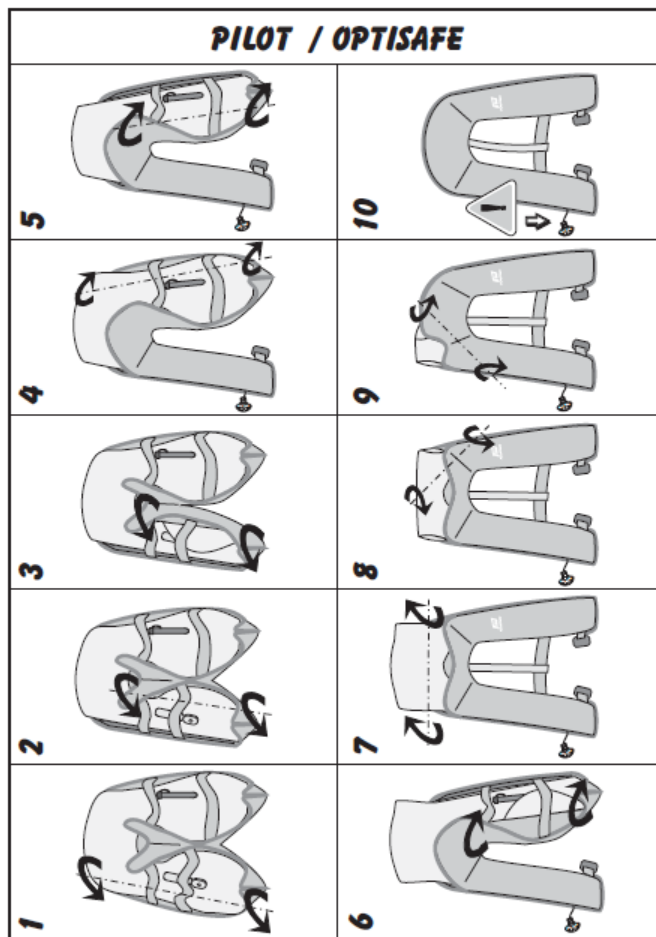


## 4- 再パッキング

左胸のパイプ上部のキャップを逆さまにし、それをパイプに差し込んでライフジャケット内のエアを全て抜いてください。

ライフジャケット内のエアが完全に抜けたあと、日陰で十分に乾燥させてから（火の側に置いたり直射日光に当たったりしないでください）平らな所で図のように置いて畳んでください。この時、周辺に傷をつけるようなものが無いよう注意してください。

ライフジャケットの縁にあるベルクロをしっかりと閉じ、膨張用作動策（黒いコード）が必ず外に出ていることを確認してください。



### Ⅲ メンテナンス

インフレーターブルライフジャケットは使用前に毎回必ず点検をして下さい。また頻繁に使用した後にも点検の必要があります。内側の黄色いエアーチャンバーを隅々まで細かく点検し穴や裂けなどが無い、またボンベが緩んでいないかをチェックしてください。そして左胸のパイプから息を吹き込んで膨らませ 12 時間放置した後にエアーが漏れていないかチェックをしてください。

炭酸ガスボンベに穴があいていないか、錆びたり電蝕したりしていないか確認してください。表面に傷などが無いか確認し、不備が少しでも疑われる場合はボンベの重量を測定し、ボンベ本体に記載されている総重量（GW〇〇g）と実測値を比較して下さい。3年に1回は弊社に返送して点検をして下さい。点検に必要な費用及び点検表は次ページを参照して下さい。

使用後は、日陰で完全に乾かして下さい。直射日光には当てないで下さい。

海で使用した場合は、真水でライフジャケットを軽く洗い塩分などを取り除いてください。洗浄の際、ガソリン等の溶剤や洗濯機の使用は、エアーチャンバーの劣化・損傷の原因となるので避けてください。

そしてしっかりと乾燥させてください。その際ライフジャケットを火などに近づけて乾燥させることは絶対にしないでください。ライフジャケットが損傷するおそれがあります。高温・多湿、及び直射日光の当たる場所や火の側、または荷物の下積みになるような場所に保管しないでください。劣化あるいは損傷の原因となります。長期保管の場合は、ハンガー等に吊り下げて保管して下さい。

## IV 製品点検について

-点検に必要な費用は¥3,000（税別）となります。

※ボンベ・クリップを交換する場合は、別途費用（部品代）がかかります。

-元払いにて弊社までお送りいただき、点検終了後代金引換にて返送致します。

-発送の際には、住所・名前・電話番号を必ずご記入願います。

-点検には約7営業日程度必要となります。

点検整備チェックリスト

|           |         |         |  | 年 |   |  |  |  |  |
|-----------|---------|---------|--|---|---|--|--|--|--|
|           |         |         |  | 月 | 日 |  |  |  |  |
| 点検整備項目    |         | 作業者     |  |   |   |  |  |  |  |
| 外観        | 気室      | 損傷      |  |   |   |  |  |  |  |
|           |         | 空気漏れ    |  |   |   |  |  |  |  |
|           | 縫製部     | ホツレ・糸切れ |  |   |   |  |  |  |  |
|           | ベルト     | 損傷      |  |   |   |  |  |  |  |
|           | バックル    | 損傷・汚れ   |  |   |   |  |  |  |  |
|           | 重要なラベル  | 汚れ      |  |   |   |  |  |  |  |
| 膨張装置      | 膨張装置    | 取り付け状態  |  |   |   |  |  |  |  |
|           |         | 作動      |  |   |   |  |  |  |  |
|           | 炭酸ガスボンベ | 取り付け状態  |  |   |   |  |  |  |  |
|           |         | 表面損傷    |  |   |   |  |  |  |  |
|           |         | ガスの量    |  |   |   |  |  |  |  |
|           | パッキン    | 損傷      |  |   |   |  |  |  |  |
|           | 手動レバー   | 損傷・作動   |  |   |   |  |  |  |  |
| 補助送気管/逆止弁 |         | 亀裂・損傷   |  |   |   |  |  |  |  |

**KAZ · MARINE PRODUCTS CO., LTD**

**株式会社 カズ・マリンプロダクツ**

〒242-0024 神奈川県大和市福田5682-1

**TEL:046-268-4101 FAX:046-268-4351**

Home page <http://www.kazmarine.co.jp>

Mail address [info@kazmarine.co.jp](mailto:info@kazmarine.co.jp)